

(様式2)			
学 校 関 係 者 評 価 報 告 書 (記 入 例) 愛媛県立東温高等学校 学校番号 (26)			
(※ 委員の人数は学校の実情に応じて適切に定めるものとする。)			
評 価 実 施 日		令和6年2月6日(火)	
委 員	氏 名	所 属 等	備 考
			他校の教職員
			他校の教職員
			P T A 役員
			学校評議員
			学校評議員
			学校評議員
			学校評議員
評 価 ・ 提 言 等		提言等に対する改善方策等	
1 今年度の最終評価について (1) 学習指導 授業が分かるという生徒の割合が増加してきており、一定の成果が上がっている。次年度の改善方策も適切であると思われるが、家庭学習時間が昨年度に比べてわずかではあるが少なくなっており、宿題をしてこない生徒もかなりいるので、家庭での学習の仕方を指導してほしい。また、学力の二極化が少し見られるので、理解の程度に応じた指導の工夫が必要である。 (2) 生徒指導 遅刻の防止に学校全体で取り組んでおり、成果が上がっている。服装や頭髮などの身だしなみもよくなってきている。交通指導については自己評価のとおり、あまり成果が上がっていないので継続して街頭指導を行う必要がある。また、挨拶や礼儀などの指導を強化して社会人としての基礎を身に付けさせてほしい。そのためには生徒自身の自覚を促すような、自主性を重んじた指導も大切ではないか。また、朝食をとらない生徒や授業中居眠りをしている生徒が見受けられるので、対策が必要である。 (3) 進路指導 進学・就職ともに具体的目標をほぼ達成しており、自己評価のとおり、かなりの成果が上がっている。次年度の改善方策も適切である。11月になっても就職が決まっていない生徒がいたので、適切な進路指導と更なる職場開拓をお願いしたい。 (4) 業務改善 学校全体で勤務時間を守ろうというという雰囲気は出てきているが、まだまだ遅くまで勤務している教職員が多いと思われる。来年度以降も継続して、働き方改革に取り組んでいく必要がある。		・家庭学習時間の少ない生徒の原因を把握し、担任が家庭と連絡を取りながら改善に努めるとともに、予習や復習の仕方、ノートの取り方などについての指導も行う。 ・指導方法に工夫を凝らし、生徒の興味・関心を喚起して、分かる喜びを実感できる授業の構築に努めるとともに、個別指導の充実を図る。 ・校外での街頭指導を全員の教員で行い、指導箇所と指導回数を増やすとともに、生徒会の交通委員会の活性化を図り、自転車のマナーアップに努める。また、生徒会の風紀委員会の活動とタイアップして朝の挨拶運動の充実を図る。 ・進路面接週間を新たに設け、進路実現に努めるとともに、就業体験などの体験活動の機会を拡大する。 ・就職活動支援員の配置を要請し、職場開拓と就職指導の一層の充実を図る。 ・校務支援システムの活用を推進し、出退勤時間の管理、事務事業等の削減を図る。 ・メンタルヘルスケアにも力を入れ、教職員が心身ともに充実した職場づくりを行う。	
2 重点目標について 学力の向上が見られ、いじめの問題も発生しなかったことから、豊かな心も育まれていると思われる。体力の増進が更に図れるとよい。		・体力の増進を図るため、保健委員会を中心に健康管理に努めるとともに、体育の授業や校内マラソン大会などを通じて持久力を付けさせる。	
3 説明・公表について			

(1) ホームページで情報発信をこまめにしている。 頻繁に更新しているためか、アクセス数も多い。 (2) 学校自己評価が保護者に分かりやすく説明されている。 4 学校運営への提言 (1) 授業公開によって学校の様子がよく分かった。 (2) 自己肯定感が持てるような指導をしてほしい。 (3) 将来を見据えた教育を行ってほしい。	・ これからも様々な機会を捉えて、保護者や地域へ情報発信を行いたい。 ・ 授業公開週間等を利用して外部の方に見てもらう機会を増やすとともに、個人面接等を活用して生徒に自分自身の持つよさに気付かせ、自信を持って学校生活を送れるよう自己理解を深めさせる。
注 評価・提言等の項目は例を示したものであり、学校の実態や自己評価の項目に応じて適切に設定するものとする。枚数は2枚以上になってもよい。	